

環境への取組みと社会との共生

神戸製鋼グループは、地球環境の保全が全ての生命体に共通する最も重要な課題であり、より健全な地球環境を次世代に引き継ぐことが私たちの使命であると認識し、環境経営基本方針を策定して、事業活動のあらゆる面で環境に配慮する環境経営の推進に努めています。

■環境経営基本方針

「グループ環境経営の実践によるさらなる企業価値向上」

—— グループの環境力向上 ——

神戸製鋼グループは、環境先進企業グループとして

1. 環境に配慮した生産活動
2. 製品・技術・サービスでの環境への貢献
3. 社会との共生・協同

を実践することにより、社会的責任を果たすと共に、環境力を高め企業価値を向上させる。

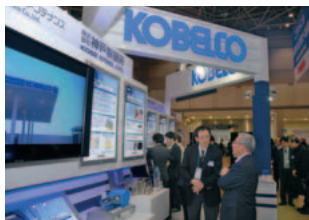
■「国際・水素燃料電池展 (FC EXPO)」に出展

神戸製鋼グループは、2006年以来、7年ぶりに「国際・水素燃料電池展 (FC EXPO)」に出展しました。

この展示会は水素・燃料電池に関する幅広い分野の企業が一堂に会する展示会です。今回は神戸製鋼 (技術開発本部、機械事業部門)、神鋼環境ソリューション、神鋼エンジニアリング&メンテナンスが参加しました。

水素製造・精製装置、高圧水素圧縮機、熱交換器に加え、水素ステーションエンジニアリング、試験装置など水素社会全体への幅広い取り組みを紹介しました。今回の出展は日本経済新聞や多くの業界紙で取り上げられ、前回にも増して神戸製鋼グループの取り組みを知っていただくことができました。

超高圧水素圧縮機 (機械事業部門) や拡散接合型コンパクト熱交換器 (機械事業部門) のサンプルを置くなど、グループの製品・技術は来場者の関心を引きました。



■「地球温暖化防止活動環境大臣賞」を加古川製鉄所と神鋼環境ソリューションが同時受賞

加古川製鉄所と神鋼環境ソリューションは「平成24年度地球温暖化防止活動環境大臣賞」を受賞しました。

この賞は環境省が平成10年度から地球温暖化対策推進の一環として、毎年、地球温暖化防止月間である12月に、地球温暖化防止に顕著な功績のあった個人又は団体に対しその功績を讃えるための表彰です。

加古川製鉄所は環境負荷の低減などを目的として、2009年6月からマイカー通勤を公共交通機関や通勤バス、自転車などへ転換する「エコ通勤」に取り組んでおり、この結果、取り組み前は約8,000台/日であったマイカー通勤台数を約半分の3,900台削減し、CO₂排出量を2009年度に約2,100トン、2010年度に約2,600トン、2011年度に約2,600トン削減しました。

また、神鋼環境ソリューションは「温室効果ガス削減型下水汚泥焼却炉の開発」活動にて受賞しました。この開発した温室効果ガス削減型下水汚泥焼却炉『高効率二段焼却炉』を採用することにより、従来の炉形式である気泡式流動焼却炉に対して温暖化係数の高い亜酸化窒素 (N₂O) 排出量を50~80%、汚泥焼却設備全体から排出されるCO₂排出量を約60%削減可能です。

神戸製鋼グループでは、今後も環境負荷低減の取り組みを進めると共に、高品質の製品供給を通じたCO₂削減に取り組んで参ります。



加古川製鉄所「エコ通勤」の通勤風景



神鋼環境ソリューション表彰を受ける岡本圭祐取締役専務執行役員

社会貢献への取組み

社会との共生

神戸製鋼グループは、未来を担う子供たちの成長をお手伝いするため、様々な活動を行なっています。

2006年度に設立した「コベルコ地域社会貢献基金」では、子供たちを対象に遊具や絵本などのほか、様々な活動費や備品購入費などの支援を行なっています。2012年度からはグループ会社も加わり、対象エリアが、神戸製鋼グループの事業所・研究所が立地する15市1町に拡がりました。2013年度には、更なる拡充を図ってまいります。

また、当社が支援を行なっているNPO法人「SCIX」が考案した球技「スペースボール」は、子供たちの身体能力の向上や体幹の形成に適しており、小学校の教育プログラムの一環として役立てていただけるようサポートを開始しました。

神戸製鋼グループは、今後も、こうした活動を継続し、社会との共生を目指してまいります。



寄贈した遊具と子供たち



スペースボール体験の様子

ラグビーを通じての活動

当社ラグビー部、神戸製鋼コベルコスティーラーズは毎年、横浜グラウンドにて地域住民やファンの方々とのおふれあいを目的にコベルコラグビーフェスタを開催しておりますが、昨年7月15日に行ないました。

約3000人のお客様がお見えになり、ラグビーのイベントやお客様も参加する運動会を行なうほか、選手たちが運営する屋台などにも多くのお客様が訪れ、選手と身近にふれあっていただきました。



コベルコラグビーフェスタの様子

募金活動

神戸製鋼コベルコスティーラーズは2012年9月28日、2011-2012シーズンのファンクラブ会員年会費の一部と、チームのオフィシャルパートナーである、麒麟ビバレッジ株式会社各所に設置している「神戸製鋼コベルコスティーラーズ自動販売機」(現在28台設置)での売上金の1%、そして昨季のトップリーグ試合会場で実施した募金活動の合計1,913,536円を、東日本大震災義援金として日本赤十字社 兵庫県支部に寄附いたしました。



神戸製鋼コベルコスティーラーズ自動販売機